

## 船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第232号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年9月17日 08時15分ごろ	
発生場所	千葉県千葉港JFEスチール株式会社西工場北岸壁NAバース (概位 北緯35°35.3′ 東経140°05.6′)	
事故等調査の経過	平成21年9月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 <sup>フイエフ</sup> V F GLORY (パナマ共和国)、6,491トン 9486271 (IMO 番号)、 TRANSPORT AND CHARTERING CORPORATION B 貨物船 <sup>ドン</sup> DONG YUAN (パナマ共和国)、2,849トン 9378436 (IMO 番号)、HONG KONG DONG YUAN SHIPPING S.A	
乗組員等に関する情報	A 船長、ベトナム社会主義共和国国籍、パナマ共和国免状 B 船長、中華人民共和国国籍、パナマ共和国免状	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船首部外板き裂、擦過傷 B 左舷船首部外板曲損、擦過傷等	
事故等の経過	A船は、船長ほか19人が乗り組み、左舷船尾にタグボート1隻をとり、水先人を乗せずに、千葉港JFEスチール株式会社西工場北岸壁NAバースに着岸作業中、平成21年9月17日08時15分ごろ、A船の右舷船首部と右舷着け着岸中のB船の左舷船首部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 4、視界 良好 海象：平穏、潮汐 下げ潮末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり A船は、千葉港において着岸作業中、B船の前方の岸壁に向かう際、B船との距離を適切にとらなかつたため、北東風によりB船に向かって圧流された可能性があると考えられる。
原因	本事故は、千葉港において、A船が着岸作業中、B船が着岸中、A船がB船の前方の岸壁に向かう際、B船との距離を適切にとらなかつたため、風に圧流されB船と衝突したことにより発生したものと考えられる。	